

第33回(2017年度)

マツダ研究助成募集要項

青少年健全育成関係

1. 助成の趣旨

工業化社会、情報化社会の著しい進展による社会環境の変化は、国民の社会生活に多様な影響を及ぼしています。中でも青少年の健全な心身の発達を阻む面のあることを認めざるを得ません。今日生涯の各段階において、人間形成上あるいは社会生活上、絶えず自ら学習することの必要が叫ばれ、そのための学習基盤の整備充実を進めることが求められておりますが、中でも青少年段階におけるそれは重要であると考えます。こうした青少年の健全な育成、あるいは青少年期における自らの学習への支援を通して、心豊かに生きることの出来る社会の実現を願い、そのためのすぐれた研究に対し、その一助として費用の一部もしくは全額を助成します。

2. 助成対象

本財団の設立趣旨である「青少年の健全育成」に係る市民活動の活性化に役立つ実践的な研究を対象とします。

- (1) 青少年の年齢範囲:概ね6歳(学齢)から24歳までとします。
- (2) 助成対象研究分野:
 - 青少年をとりまく環境
 - コミュニティづくり
 - ボランティア育成
 - 科学体験
 - 前各号に類する分野

3. 応募資格

日本国内の大学、NPO等に所属して、青少年健全育成に関する研究に従事し、その研究の成果が、次代を担う青少年の健全育成に貢献するところが大きいと思われる研究者または研究グループとします。研究代表者(申請者)は、助成申請にあたり、所属機関の長(大学の場合は学科長・学部長等、NPOの場合は理事長等)の承諾を得てください。

特に若手研究者(概ね35歳以下)の応募を歓迎します。

- (1) 過年度助成した同一研究テーマで、研究内容に進展がみられないものは、原則として認められませんのでご注意ください。
- (2) 同一研究課題で、他財団等から既に助成金を受けている場合、あるいは受ける予定がある場合は、原則的に助成対象として認められませんのでご注意ください。

4. 助成金の総額 400万円

5. 助成件数 5～6件

6. 助成期間 1年または2年

7. 助成金の支払い 原則として1回

8. 助成金の使途

助成金の使途には、器具・備品費、消耗品費、旅費、謝金、その他諸経費が含まれます。

9. 応募手続

申請書のフォーマットをマツダ財団のホームページからダウンロードの上、必要事項を記入し、申請書を作成してください。

申請書を添付ファイルの形式で電子メールにて送信してください。

申請手続の詳細については、[申請方法](#)をご覧ください。

10. 応募締切日

2017年6月30日(金) <必着>

11. 助成の決定

助成対象者は、選考委員会で選考の上、本財団理事会において決定します。

12. 助成決定の通知

助成決定後、研究代表者(申請者)に対し、採否・助成金額および支払時期等をお知らせします。ご通知時期は9月下旬の予定です。

留意事項

1. 助成対象の採否決定に関するお問合せには、応じかねますのでご承知おきください。
2. 助成金の受領者は次のとおり報告書を、それぞれ所定の用紙によりご提出いただきます。
(所定の用紙は助成金受領者に対し別途ご報告いたします。)
 - ・1年助成 研究結果報告 2019年3月末日
 - ・2年助成 研究中間報告 2019年3月末日
 - 研究結果報告 2020年3月末日
3. 助成金の受領者には将来研究成果の発表をお願いする場合があります。
4. 研究成果を公表された場合、論文抜き刷り等を添付してご報告ください。

申請書の連絡先

公益財団法人 マツダ財団 事務局

〒730-8670 広島県安芸郡府中町新地3-1 マツダ株式会社内

Tel: (082)-285-4611(代表) (082)-565-1344(担当)

Fax: (082)-285-4612

e-mail: mzaidan.sk@mazda.co.jp

